

三菱電力管理用計器 テクニカルニュース

No. PMM-YJ-0015 1/1

2024年 12月発行

表題 三菱電力量計M8HMシリーズ
盤面取り付け時の規定トルク値変更のお知らせ

適用機種 三菱電力量計 M8HMシリーズ

ご愛用いただいております三菱電力量計 M8HM シリーズの製品を盤面に取り付ける際に使用する固定金具用固定ねじの規定トルク値を変更しますので、お知らせいたします。

ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんが、以下の内容をご確認いただき、盤面へ当該製品を取り付けの際はご注意ください。ご了承ください。

今後とも倍旧のご愛顧のほどお願いいたします。

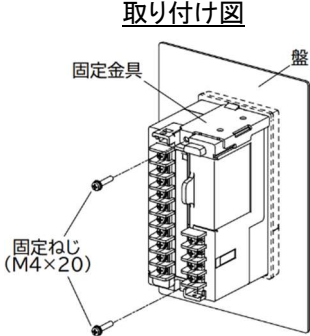
1. 対象機種

三菱電力量計M8HMシリーズ（全定格）

M7HM-S2VTR、M7HM-S2VT、M8HM-S2VTR、M8HM-S2VT、M9HM-S2VTR、
WP3HM-S2VTR、WP3HM-S2VT、WP4HM-S2VTR、WV3HM-S2VR、WV4HM-S2VR

2. 変更内容

固定金具用固定ねじの規定トルク値を変更します。

固定ねじ(M4×20)の規定トルク値		取り付け図
変更前	変更後	
0.98~1.47N・m	0.5~0.7N・m	

3. 変更理由

本製品は固定金具を使用して盤面に取り付けを行いますが、盤面の板厚や締付方法により変更前の規定トルク値では過剰な締付となることが確認されました。そのため、取り付け可能な盤面の板厚1.6mm~7mmの範囲に対応するため規定トルク値を変更いたします。

なお、規定トルク値0.5N・m~0.7N・mにて電力量計のJIS規格に規定される振動試験等を実施し、性能に問題ないことを確認しております。

4. 既設置品への影響

既に盤面に取り付けている製品につきまして、電力量計の取り付け性能及び計量性能等に影響はありませんので、継続してご使用いただきますようお願いいたします。

以上